



下和泉小だより

横浜市立下和泉小学校

教務主任 小林 洋美

下和泉小学校の11月は「〇〇ぶり」がたくさん！

下和泉小学校の11月の「〇〇ぶり」を一部ご紹介します。

* 4か月ぶり に 校庭に子どもたちが遊ぶ姿が戻ってきました！ *

7月に始まった校庭整備工事。10月後半になって、やっと工事が終わり、土も鉄棒や遊具も、スプリンクラーもきれいに生まれ変わりました。

10月31日(月)、「校庭お披露目会」として、全校児童が校庭に集合。1年生・6年生は「なかよしダンス」を披露してくれました。そしてこの日の中休みから外遊びも再開。校庭に子どもたちの元気な姿・声がやっと戻ってきました。



* 3年ぶり に 泉区児童音楽会 が公会堂で行われました！ *

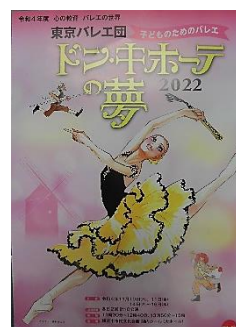
11月11日(金)、3年生は泉公会堂で行われた泉区児童音楽会に出演しました。公会堂で泉区児童音楽会が開催されたのは、今の6年生が3年生の時以来。さらにこの年は泉公会堂が工事と重なっていたため、泉公会堂での泉区児童音楽会は、実に4年ぶりとなりました。

大きな会場で多くの人の前での演奏する、緊張感と気持ちよさをたっぷり味わうことができました。

〇〇ぶりではないのですが…

* 初めて バレエ鑑賞に参加しました *

令和元年度から始まった、4年生向けの横浜市教育委員会主催の「心の教育 バレエの世界」(バレエ鑑賞)。下和泉小学校は、今年度初めて参加しました。「ドン・キホーテの夢」のあらすじやバレエの鑑賞マナーなどを事前学習して、11月14日(月)に鑑賞してきました。すてきなバレエの世界を堪能することができました。



11月8日(火)の夜は、皆既月食が見られました。4年生・6年生は理科で事前学習をしていたので、夜空を見上げた子どもたちも多かったようです。皆既月食は昨年も見られましたが、惑星食(今回は天王星食)と重なるのは、なんと 442年ぶり とのこと。次の皆既月食+惑星食は322年後と予想されているそうですから、今回はおそらく一生に一度の貴重な経験だったと言えるのでしょう。

明日から12月。早いもので、2022年もいよいよ残り1か月となります。

感染対策を続けながらの毎日となりますが、どうかお体をご自愛され、年末そして良いお年をお迎えください。